

# I 企業活力

1. 地方創生のモデルとして復興をけん引する  
販路回復・開拓事業を展開します！

① 伊達な商談会や、コーディネートによる  
フオロアップ等で企業の販路回復・  
開拓を支援します。

② 「東北復興水産加工品展示・商談会  
2017(6月6日・7日)」や「三陸地  
域水産加工業等振興推進協議会(会  
長・鎌田会頭)」などの事業を通して、

世界に誇る三陸ブランドを構築し、海外  
向け販路を創出します。  
③ 会員ビジネス交流会を積極的に開催し、  
8700会員のスケールメリットを生  
かした新たな人脈形成による商機拡大  
を支援します。

2. 地域企業に寄り添い伴走型で経営をサポートします！

① 事業所のさまざまなニーズに応じた経営  
支援を行っています。

② 当所「経営発達支援計画」に基づき、経  
営指導員や各分野の専門家が伴走型で  
支援していきます。

③ マル経融資や小規模事業者経営発達支

援資金など、小規模事業者の資金調達を  
サポートします。

④ 消費税率引き上げ時の円滑な転嫁対策  
や軽減税率導入等に関するご相談に積  
極的にお応えします。

3. 慢性化する人材不足解消に向け、  
地元中小企業の経営革新・雇用対策を支援します！

① 学生の地元定着やUIJターン促進など、地方創生  
の醸成につながる地元企業への就職を支援します。

② ダイバーシティー経営(多様な人材活用の推進)の普及  
に向け、人材育成や、ジョブ・カード制度を活用した  
企業と求職者のミスマッチ解消に努めます。

③ AI(人工知能)やIoT(モノのインターネット)など  
最新技術に関する情報提供を通して、地域ものづく  
り企業の生産性向上を支援します。

④ 「会議所共済あおば」のリニューアルにより、中小企業  
の健康経営を支援します。



昨年初めて開催した地元企業と大学等の  
就職情報交換会の様子(11月25日)。

## 特集 1

### 平成29年度 仙台商工会議所重点事業

# 東北一体となって 地方創生のモデルとなる 復興を実現！

震災から6年が経過しました。今年は、国で位置づける「復興・創生期間(平成28~32年度)」の2年目にあたり、また、当所第3期中期ビジョン(平成28~30年度)の中間年でもあります。当所では本年度も、中期ビジョンに掲げる、「企業活力」、「地域力」、「組織力」の3つの力を柱に、東北一体となった地方創生のモデルとなる復興を実現するため事業を展開していきます。



東北復興水産加工品展示・商談会は、  
今年も6月6日、7日の日程で開催予定。

## II 地域力

4. 仙台の都市力向上と東北一体と  
なった広域観光を推進します！

① 仙台へのイン・アウト双方向による交流人  
口拡大を目指し、ツーウェイリズムを実  
践します。

② 東北におけるグローバル・ゲートウェイとし  
ての仙台空港の機能強化、コンテナヤード  
拡張整備等による仙台国際貿易港の利活  
用拡大を推進します。

③ 東北六魂祭後継イベント「東北絆まつり(6  
月10日・11日)」の開催を通して鎮魂と復興  
の思いをつなげます。

④ 伊達政宗公生誕450年の機会を捉えてシ  
ティセールスの強化に取り組みます。  
⑤ 関係機関との連携による情報発信を通して  
震災の風評払拭に努めます。

5. 地域づくり・街づくりを  
推進します！

① 各地域の個性を生かした魅力あふれるエリ  
ア形成を推進し、商店街の活性化を支援し  
ます。  
② 将来に向けた仙台の都市力向上を目指し  
て、大学・専門学校・商店街・産業界・地域住  
民・行政との連携を強化し、都心まちづくり  
を推進します。



6年前、仙台で開催された東北六魂祭の様子。  
仙台七夕まつりをはじめとする東北6市のまつり  
の共演が今年も仙台で見られる！



国内外に対し震災の風評払拭に努める。写  
真は訪韓ミッションの様子(昨年7月)。



仙台空港民営化記念行事の様子(昨年  
7月)。さらなる機能強化に期待。

## III 組織力

6. 地域総合経済団体として政策提言・要望活動を展開します！

① 中小企業振興・地域経済活性化、経済活動の  
基盤となる各種インフラの整備・機能拡充  
に向けた政策提言・要望活動を展開します。

② 着実な復興を進めるため、復興・創生期  
間における被災地の現場に即した諸施  
策実現のための要望を実施します。

7. 組織強化と財政基盤強化、会員ニーズを反映した事業を展開します！

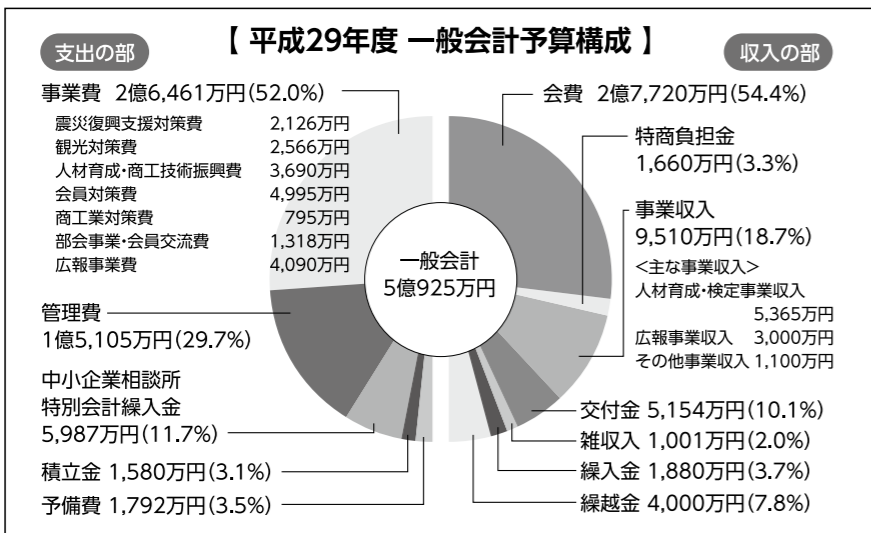
① 1万会員の達成に向け、組織を挙  
げた会員増強を実施します。

② 全職員による継続的な会員訪問  
を通じて会員ニーズを捉え、情報  
発信力を強化して、会員満足度の  
向上と商工会議所への理解度増進  
を図ります。

③ 役員・議員だけでなく、若手経営  
者・女性経営者等の参画による活  
発な組織運営に努めます。



3月6日、着実な復興・創生に向けた要望を今村復興  
大臣に要請する日本商工会議所の三村会頭(右  
から2人目)と当所鎌田会頭(同3人目)。



平成29年度事業計画は、会員の皆さまに送付している「会費納入のお願い」に概要版を同封しているほか、当所ホームページからもご覧いただけます。

# 今後の仙台・宮城・東北地域の動向(予定)

29年度 (2017年度)	4月	・シルク・ドゥ・ソレイユ「トータム」仙台公演(4/6～5/21:全64公演:仙台ビッグトップ) ・米国大型クルーズ船「セレブリティ・ミレニウム」仙台港寄港(4/29)
	5月	・大型ライブハウス「仙台GIGS(ギグス)」開業(仙台最大の収容人数1,560人:荒井駅前)
	6月	・東北絆まつり開催(6/10・11:仙台市) ・JR東日本「ホテルメトロポリタン仙台イースト」開業(6/19:客室数282室)
	7月	・第41回全国高等学校総合文化祭(7/31～8/4:宮城県) ※観覧者含め13万人参加見込 ・全国高等学校総合体育大会(南東北インターハイ)(7/28～8/20:宮城、山形、福島) ※3.5万人規模
	8月	・伊達政宗公 生誕450年(8月3日)
	9月	・第11回全国和牛能力共進会(9/7～11:夢メッセみやぎ、仙台食肉市場) ※39万人来場見込
	11月	・「世界防災フォーラム/防災ダボス会議@仙台2017」(11/25～27:仙台国際センター) ※仙台にて隔年開催
	2月	・東北大学雨宮キャンパス跡地(9.3ha)イオンモールへ引き渡し
	時期未定	・東北大学雨宮キャンパス内「農学部等」が青葉山新キャンパスへ移転・供用開始予定 ・NHK仙台放送局 移転・運用開始予定 ・ピーチ・アビエーション仙台空港拠点化(夏季予定;関西・那覇・成田に次ぎ4番目) ・元寺小路福室線「宮城野橋(通称:X橋)工区・五輪工区(一部)」開通予定 ・三陸沿岸道路「南三陸道路(志津川IC～歌津IC(仮);7.2km)」開通予定 ・三陸沿岸道路「本吉気仙沼道路(大谷(仮)～気仙沼(仮)間;7.1km)」開通予定
30年度 (2018年度)	10月	・ヨドバシカメラ「ヨドバン仙台第一ビル」開業(敷地面積15,430㎡)
	時期未定	・三陸沿岸道路「本吉気仙沼道路」全線開通予定 ・気仙沼「大島架橋」完成予定(橋長356m) ・宮城県における防災集団移転促進事業完了 ・東北中央自動車道「山形～相馬」間 一部区間(福島北JCT(仮)～霊山IC(仮):12.2km)を除き開通予定 ・東北横断自動車道釜石秋田線「釜石花巻道路」全線開通予定 ・JR常磐線、山田線全線開通予定
	その他	・支倉常長 慶長遣欧使節 帰国400周年
31年度 (2019年度)	9月	・ラグビーワールドカップ日本開催(9/20～11/2) (仮称)釜石鶴住居復興スタジアムが開催都市に決定
	時期未定	・仙台医療センター移転・開院予定(7月以降;宮城野原公園総合運動場内) ・仙台塩釜港コンテナターミナル6ヘクタール拡張工事完了(31年度未完了予定)
32年度 (2020年度)	7月	・東京オリンピック(7/24～8/9)・パラリンピック(8/25～9/6)開催
	9月	・第17回世界地震工学会議開催(9/14～18)
	時期未定	・新仙台貨物ターミナル駅供用開始予定(宮城野区岩切・燕沢:敷地面積約23ha) ・宮城県広域防災拠点(公園)一部供用開始予定(宮城野原) ・国営追悼・祈念施設(仮称)整備完了予定(宮城県・岩手県) ・宮城県における土地区画整理事業完了 ・「第40回全国豊かな海づくり大会」宮城県にて開催(来場者3万人規模)